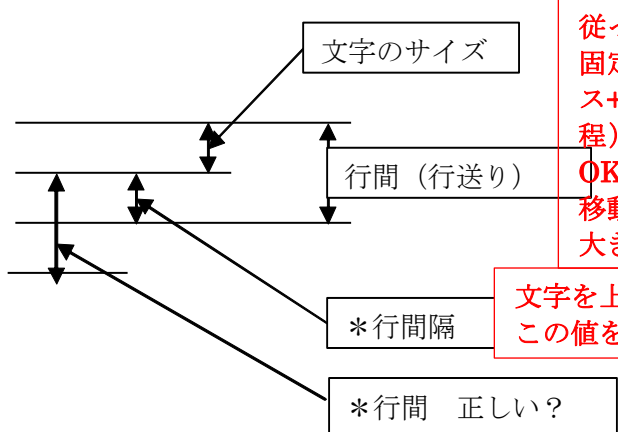


行間、段落、について

あああああああああ
 いいいいいいいいいい
 ううううううううう



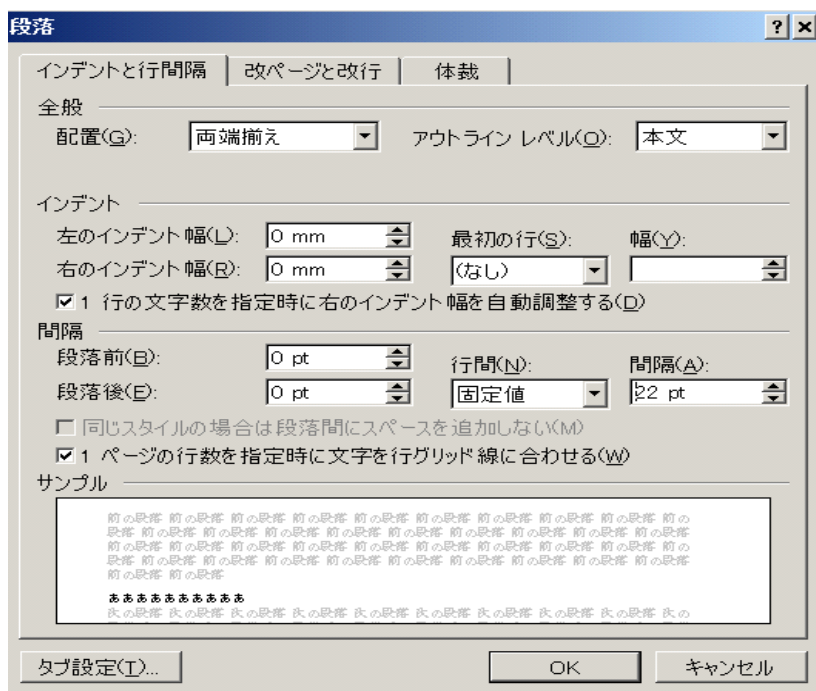
従って、段落の設定で、固定値にし、文字のサイズ+ (文字サイズの 10% 程) を加えた値にして OK すると文字が上に移動します。即ち行間を大きくすることです

文字を上を上げるためにはこの値を大きくする

行間隔は、初期設定では文字 (フォントサイズ) が 10.5pt で行間は 18pt.になっている。フォントサイズを大きくして行くと、あるサイズ (*) から行間隔が大きくなり、見栄えが悪くなる。(*グリット行の関係。フォントサイズ × 1.3 と 18 の関係)

そのときは、書式から段落を開き、行間隔を調整する。いろいろな手法が有るが、ここでは、行間を固定値にして、間隔を、文字サイズ + 行間隔にしたいポイント を加算した方法を、説明する。

下記では、文字が 20ポイントであることから、2ポイント + して、22ポイントとした例である。(文字サイズ × 1.5 が望ましい)



段落とは、文章の区切りで、改行マークで終わる。

行間の調節命令は、段落単位で行われる。

行間は、ページ設定にある行送りの等の影響を受ける。

行間は、グリッド行の影響も受ける。

配置の配慮も必要。

フォントによる違いもある

文字は周囲に余白がある。

両端揃えと左揃えを確認

あああああああ
 いいいいいいいい
 ううううううう

注意 : グリッド線が有ると、設定変更が出来ないときが有ることから、表にあるグリッド線に合わせるの、チェック (レテン) は外しておく。(14pt 以上を使うとき)
 : その他、注意すべき事項がいろいろある。(表を参照)